



社協だより



この機関紙は、赤い羽根共同募金の配分金の一部で作成しました。

広報部会 より

福祉入門教室レポート

「我が町に災害が起きたら ～近年の災害に学ぶ～」



NPO法人 ANGEL WINGS（エンジェルウイングス）の藤澤理事長の被災地での支援や交流の中から貴重な体験や助言をたくさんいただきました。

1. 地震対策

(1) 家具の転倒防止

熊本地震では初回の地震時に現地入りしたが、余震はある覚悟でホテルに泊り、2回目の本震に出会ったとのこと。一瞬にしてテレビが飛んで行った経験をし、家具等の転倒防止対策の重要性を感じたそうです。震災時に家具の下敷きになってなすすべなく亡くなった人は多いそうです。

(2) 物資の準備

援助物資が届き始めるのは、3日後くらいになるので、それまでの必要物資は自分で確保する必要があります。水は1日2～3リットルで小分けして飲めるペットボトルが便利、飲むときは雑菌による被害を防止するため、口元を離して飲む訓練もした方が良いでしょう。避難所には、とりあえず1日分を持っていき、その他は家に備蓄しておくなど、手軽に行動できるようにする。

2. ゲリラ豪雨（線状降水帯）

(1) 被害想定と避難

平成29年九州北部豪雨では、30～40分で周囲の状況が一変してきた。内水氾濫（排水能力の限界）、外水氾濫（河川氾濫等）の状況把握を行い、避難判断を早めに決め最良の避難場所を選定することが必要です。日頃から地域で話し合いを行っておくとよい。

この豪雨では、線状に九州を横断したが、行橋、苅田上を通過しており、**築上町はかすめた状況でしたが、一步間違えば大水害も予想されました。**ここは被害がなくて良かったで安心することなく、他の教訓から防災認識を醸成することが必要です。

台風も大型化されております。当地区では平成3年台風19号で経済的被害が大きかったのですが、27年もたつとほとんど意識に無くなっていると思いますが、忘れないように対策を行っていく必要があります。

①想定にとられるな ②最善を尽くせ ③率先避難者たれ、を頭に入れておくとよい。

※避難場所とは必ずしも公共の予定避難場所でなく、より安全な場所で身の安全を図れることである。

3. 最後に社会福祉協議会としては

(1) ボランティアセンターの開設

災害が発生すれば最初に役場内に災害対策本部が設置され、被害対応に尽力します。さらに被害状況が悪化すれば、社会福祉協議会がボランティアセンターを開設します。ボランティアの方々がすぐに動き出します。運営に地域の方のご協力をいただければ大変助かります。

(2) アマチュア無線の活用

情報収集に、手軽なアマチュア無線の活用を考えており、社協にクラブ局を設置します。町内には無線従事者の免許（終身免許）を所持されている方がたくさんいるので、皆さんに応援をお願いできれば、効率化が図れると思います。特に山間部等孤立されそうな地域内にいれば、状況把握に大きく助かるかと思っています。

広報部会 中村 信雄

寄付金のお礼

築上町社会福祉協議会に次の方々よりご寄付をいただきました。ご芳情に
対して厚く御礼申し上げます。

この浄財は、社会福祉事業を推進するために、大切に使用させていただきます。
なお、社会福祉協議会へご寄付された場合は、所得税の控除対象となります。
(平成30年12月19日～平成31年2月19日受付分まで掲載)

香典返し

◆椎田地区

(湊南) 北山 純子様 (亡母) 眞崎恒子様
(湊北) 則行 一松様 (亡父) 秀範様

(椎田中) 谷口 まさか様 (亡夫) 勝昌様
井手 眞智子様 (亡夫) 靖雄様

(白田) 八野 紘海様 (亡母) 昌子様
中野 祥子様 (亡夫) 隆穂様
上野 知長様 (亡妻) 好美様

(西高塚) 川本 勝信様 (亡父) 敏彦様
(宇留津) 米田 フサ子様 (亡夫) スナ様

(奈古) 越路 久保 誠様 (亡祖母) 重誠様
(上日奈古) 椋 三男様 (亡妻) サカエ様
(下日奈古) 有永 則様 (亡母) ヤエ様

(小原) 宮本 良洋様 (亡母) 洋子様
宮野 清子様 (亡夫) 陽一様

(上り松) 神野 和司様 (亡父) 靖永様
(上ノ河内) 小野 美様 (亡妻) 美枝子様

◆築城地区

(下本庄) 中野 龍一様 (亡母) 秀子様
(上香楽) 塩田 淳子様 (亡夫) 喜久夫様

(赤幡第二) 田中 忠敬様 (亡義母) 吉留子エ子様
(広末) 久保 恵一様 (亡父) 誠章様
(上築城) 勝島 宏様 (亡母) 森静子様

(東築城) 塩田 留秀様 (亡妻) 宮下忠雄様
吉留 文様 (亡父) 欣二郎様

一般寄付

カトリック新田原教会様
實成寺寒修行団様

眞如寺の平野 玉夫様より、アマチュア無線用
アンテナを寄付していただきました。

赤い羽根共同募金

築城特別支援学校の生徒さんより
赤い羽根共同募金のご寄付を頂きました。



ちくじょう子ども食堂へ食材等のご寄付をいただきました

平成30年12月19日～平成31年2月19日受付分まで掲載

- ・荒牧 高志 様 ・岩武 孝榮 様 ・富永 幸人 様 ・大和 千枝美 様 ・白川 紀子 様 ・吉元製麺所 様
- ・からあげ鳳翔 様 ・安部味噌製造所 様 ・築上町生活学校 様 ・公益社団法人 築上町シルバー人材センター 様
- ・ワークランドこすもす 様 ・匿名希望3名 様

ふるさと回想

ホリプロ所属アナウンサー
田添 菜穂子
(東京都品川区在住)

「城井川土手の桜」

18で築城を離れてもう25年になるが、春になると思い出す風景がある。それは、城井川の河口近く、土手の桜。今みたいにレジャーもさしてなかった子供の頃、わが家の休日のお楽しみは「浜宮」(綱敷天満宮)に行くことだった。梅が咲いたから浜宮、アサリが獲れるから浜宮、3兄弟の誰かが七五三だから浜宮、特に用はないけど海を見に浜宮・・・。さながら田添家のテーマパーク・浜宮。ただ、年に一度だけゴールの浜宮ではなく、道中が主役になる季節がある。それが春、桜の季節。上築城から車で行くのだから、まだ出発の時点では桜の開花状況は分からない。「もう咲いとうかねえ？まだかねえ？」ワクワクしながら車に乗る。昔の10号線を通り、椎田の役場に近づくと興奮はMAX。「あ、咲いとうよ！」ピンクに染まった木々のトンネルを見つめるや車内では歓声が上がります。並木を歩きながら、父と母と両手をつないで、引っぱり上げてもらってふわりと体が浮く瞬間が好きた。桜の下で空中ブランコ。妹ができたら妹が真ん中。弟ができたら弟が真ん中。桜を見ながら、誰かがぎゅっさつと宙に浮いて、年に一度、楽しく嬉しい時間だった。

しばらく春に築城に戻っていないと、あの桜も見えていない。いつか息子を連れて桜のトンネルで空中ブランコをしてあげたいと思っていたのに、もう私の背丈近くまで成長してしまった。それでもいい。いつか、彼に城井川の美しい桜を見せながら、私の大切な昔話を話したいと思う。

平成
31年度

入門手話講習会 受講生募集

●協力/築城手話の会 ●主催/社会福祉法人 築上町社会福祉協議会

日時 平成31年4月16日～9月10日 全20回
毎週火曜日 19:00～21:00
※ただし、4月16日、23日は19:00～20:00です。
※4月30日、8月13日はお休みです。

場所 築上町椎田社会福祉センター「自愛の家」
申込み 3月1日金から4月12日金までの間
電話にて申し込みを受け付けます。
(土日祝は除く。平日8:30～17:00まで。)
築上町社会福祉協議会 ☎56-2223

参加料 1,000円
講師 町内在住言語聴覚障害者



第17回 築上町 子どもフェスティバル “春まつり”

日時 平成31年
3月10日 日
10:00～15:00

場所 築上町児童館

ふれあい
動物園が
やってくるよ!!

今年も最後に
おもちゃをまくよ!!

楽しいステージ♪

- ◆ 椎田めぐみ幼稚園の子どもたちによる合奏
- ◆ 椎田そらいろ保育園の子どもたちによる和太鼓
- ◆ 築上町少年相撲クラブによる土俵入り
- ◆ キッズチャダンス Happiness によるチャダンス
- ◆ オールドギャルズ
- ◆ 西高ら塚劇団
- ◆ のぼるとちくまの築上ラップダンス など

美味しい出店コーナー♪

体験コーナー♪

- ★はたらく車がやってくるよ!
- ★木工や粘土細工、バルーン

主催：築上町子どもフェスティバル実行委員会
問い合わせ：築上町児童館（築上町湊1280-1）
TEL：57-4300

編集後記

広報部会
吉田 富美代

早いもので、もう年度末の3月になってしまい、街中にさわやかな香りを漂わせた梅の花もすでに散ってしまいました。

旧蔵内邸では今年も「ひなづくし 西岡コレクション」が開催されています。多彩なひな人形3000体は、目をみはるばかりです。一度出かけてみませんか？

又、2か月もすると、平成が終わり新元号に代わります。どんな元号になるのでしょうか？わくわくします。したがって今回が平成最後の「社協だより」になります。

新元号になっても、興味深く親しみやすいをモットーに頑張っ参りますので、よろしくご協力お願い致します。